

共通情報：事案の発覚

6月の初旬、中学1年生の担任②のもとに、ある保護者から電話相談があった。それは、自分のクラスの女子生徒Bの母親であり、以下のような訴えであった。

「うちの娘が、Aさんをはじめ何人かの子から、バレー部の友達グループのSNS上で、悪口を言われています。廊下ですれ違うときに笑ってきたり、他の友達といるときに、娘の方をにらんだり、コソコソ何かを言ったりしていることに耐えられないそうです。学校に行きたくないと言っています。これは、いじめではないですか。なんとか対応してもらえないでしょうか。」

この相談を受け、B及びAと関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。

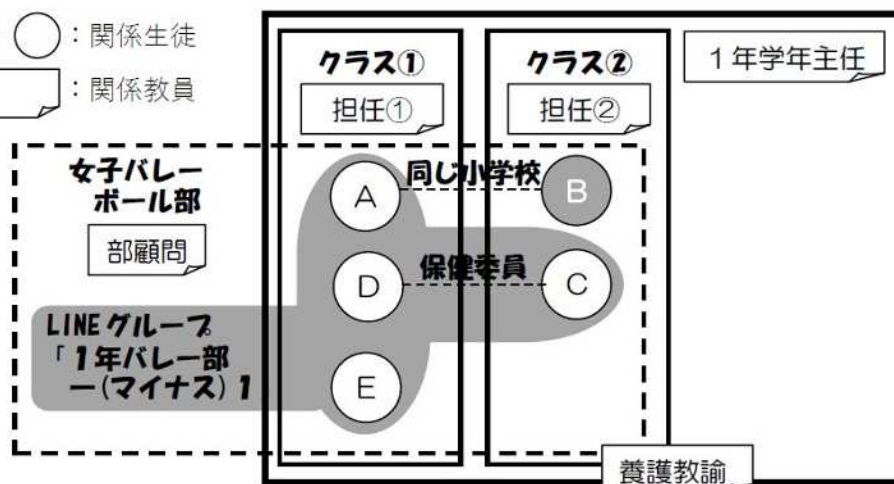
あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報1：担任①（A・D・Eのクラス）

- ・AとBは、小学校からの同級生であり、仲のよい友達だった。中学校に入ったら、一緒に部活に入ろうと約束し、女子バレーボール部に入部した。
- ・Aは、学級役員の室長をやっており、何事にも一生懸命取り組む。しかし、何でもがんばり過ぎるので、時々いっぱいいっぱいになることもあった。うまくいかないとイライラすることもあった。
- ・クラスでは、いつも同じ部活のDとEと一緒にいる。
- ・休み時間中に、DとEが「Bさんが、私たちやAさんのことを悪く言っている」という噂について、話しているのが聞こえてきた。
- ・Aは、母親から“勉強も部活も両方とも一番になりなさい”とよく言われるようで、厳しく育てられている感じを受ける。
- ・Bは、Aからきついことを言われると話す。Aは「最初に悪口を言ったのは、Bさんです。Cさんから聞いた話では、私のことだけでなく、みんなのことも悪く言ってみたいだから、逆に謝ってほしい。親友だと思っていたのに…裏切られたという思いです。」と話した。
- ・Aは、Cから「Bさんは、Aさんの言葉がきつくて嫌なんだって」と言われたと話す。
- ・Dは、Cから「Bさんが、DさんとEさんの悪口を言っているみたい」と言われたと話す。

〈関係図〉 ○：関係生徒

□：関係教員



判断の3観点		個人判断
①	被害感	
②	行為	
③	客観性	
A～Gの判断		↓

共通情報：事案の発覚

6月の初旬、中学1年生の担任②のもとに、ある保護者から電話相談があった。それは、自分のクラスの女子生徒Bの母親であり、以下のような訴えであった。

「うちの娘が、Aさんをはじめ何人かの子から、バレー部の友達グループのSNS上で、悪口を言われています。廊下ですれ違うときに笑ってきたり、他の友達といるときに、娘の方をにらんだり、コソコソ何かを言ったりしていることに耐えられないそうです。学校に行きたくないと言っています。これは、いじめではないですか。なんとか対応してもらえないでしょうか。」

この相談を受け、B及びAと関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。

あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報2：担任②（B・Cのクラス）

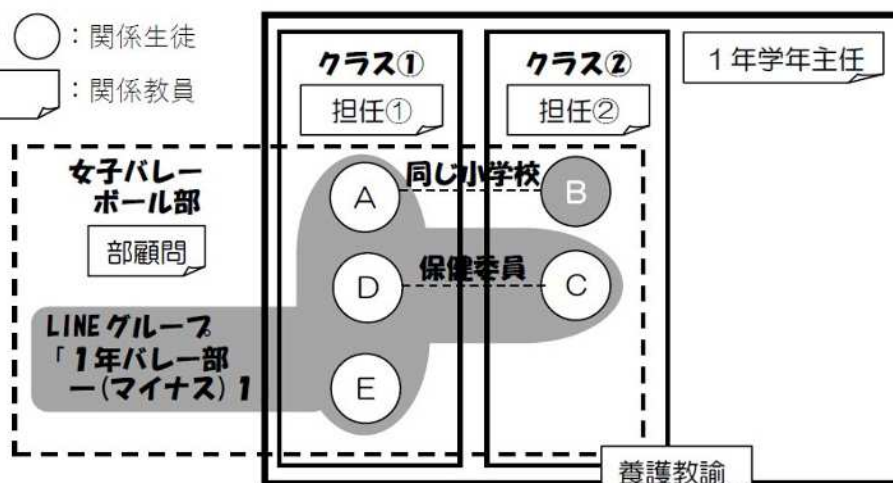
- ・Bは、生まれつきのくせ毛であり、小学生の頃にパーマと間違えられたため、入学当初に申し出があった。
- ・Bは、スマホを持っていないため、SNSをしない。
- ・AとBは同じ小学校出身であり、小学校でやっていたバレーボールを中学校でも続けようと、BはAと一緒にバレーボール部に入部した。
- ・Bは、同じバレーボール部に所属しているA、C、D、Eの5人グループでよく遊んでいた。
- ・Bは、勝ち気で元気な性格であり、Aとは性格が似ていて気が合うと言っていた。
- ・Cは、個人面談のときに「Bが“部活中のAの口調がきつくて嫌”と言っていた」と話していた。
- ・Bに、部活動やCとのことを聞くと、次のように話した。

「Cさんに、部活のことで相談にのってもらいました。でも、Aさんの悪口を言った覚えはありません。Cさんは、Aさんが私の悪口を言っていると教えてくれたり、書き込みの内容を見せてくれたりしました。優しいし、私の味方だと思います。」

- ・Cによると、1年生部員からなるLINEグループの名前は「1年バレー部^{マイナス}1」となっている。また、Bのくせ毛をモップに見立てて、写真が加工された画像がグループLINEで出回ったことがあった（画像はすぐに消され、残っていない）。また、Aからの部活の連絡で「モップ^{マイナス}には誰か伝えておいてください」という内容があったこと（Cのスマホで確認済み）が分かった。

〈関係図〉 ○：関係生徒

□：関係教員



判断の3観点		個人判断
①	被害感	
②	行為	
③	客観性	
A～Gの判断		↓

共通情報：事案の発覚

6月の初旬、中学1年生の担任②のもとに、ある保護者から電話相談があった。それは、自分のクラスの女子生徒Bの母親であり、以下のような訴えであった。

「うちの娘が、Aさんをはじめ何人かの子から、バレー部の友達グループのSNS上で、悪口を言われています。廊下ですれ違うときに笑ってきたり、他の友達といるときに、娘の方をにらんだり、コソコソ何かを言ったりしていることに耐えられないそうです。学校に行きたくないと言っています。これは、いじめではないですか。なんとか対応してもらえないでしょうか。」

この相談を受け、B及びAと関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。

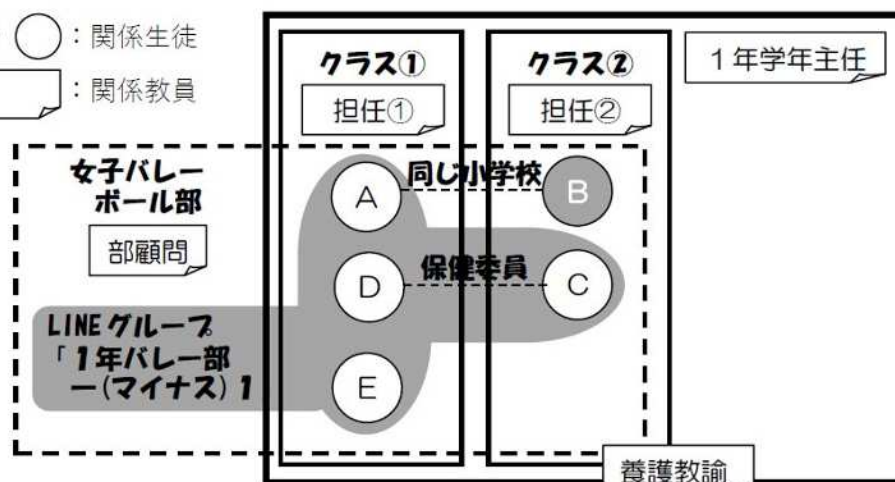
あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報3：学年主任

- ・Aの両親とBの両親は小学校低学年のときに、一度もめている。
- ・Aの母親は、PTAの代表である。PTAと学校のために一生懸命にその責務を果たしているため、他の保護者からの信頼が厚い。また、地元出身者であるため、多くの保護者とながらもっている。
- ・PTA役員会の後、Aの母親は、仕事が忙しい夫の愚痴を教頭先生に言っていた。
- ・Cは、母子家庭であり、高校1年生の兄と3人暮らしである。
- ・Cは、何事にもマイペースであり、A、B、D、Eとは違う独特の雰囲気をもった生徒である。
- ・Cの兄は中学校から不登校傾向であり、高校には入学したものの人間関係がうまくいかず、今は学校に行っていない。自室にひきこもりがちであるという。
- ・Cは、小学生の頃は一人でいることが多かったと聞いているが、中学校入学後は、多くの人と話している姿をよく見る。
- ・昼休みに、廊下を歩いていると、Aのクラスから“モッパ”と声がして、男子の笑う声が聞こえてきたことがあった。そのとき、ちょうど廊下でBとCが話していたことを覚えているが、二人に向けられたものかは判らない。

〈関係図〉 ○：関係生徒

□：関係教員



判断の3観点		個人判断
①	被害感	
②	行為	
③	客観性	
A～Gの判断		↓

共通情報：事案の発覚

6月の初旬、中学1年生の担任②のもとに、ある保護者から電話相談があった。それは、自分のクラスの女子生徒Bの母親であり、以下のような訴えであった。

「うちの娘が、Aさんをはじめ何人かの子から、バレー部の友達グループのSNS上で、悪口を言われています。廊下ですれ違うときに笑ってきたり、他の友達といるときに、娘の方をにらんだり、コソコソ何かを言ったりしていることに耐えられないそうです。学校に行きたくないと言っています。これは、いじめではないですか。なんとか対応してもらえないでしょうか。」

この相談を受け、B及びAと関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。

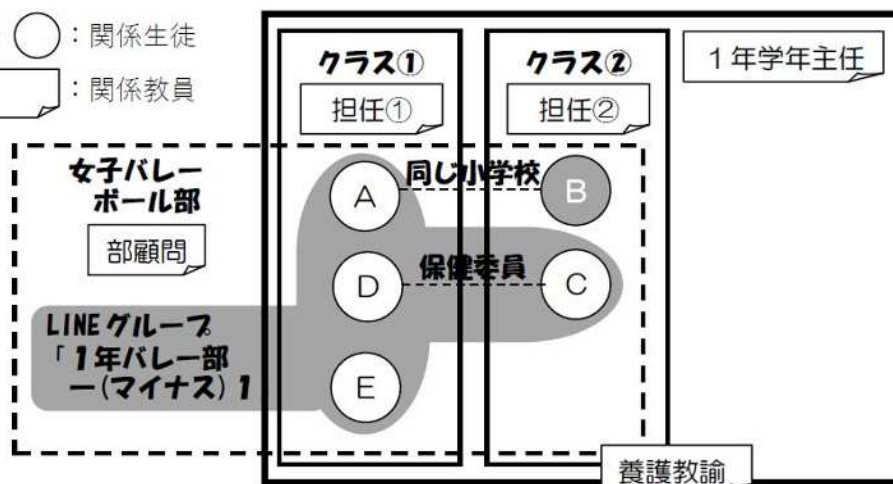
あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報4：養護教諭

- ・Aが保健室に来ることはほとんどないが、先日の体育でケガをしたときには、DやEと一緒に来室した。
- ・Bが保健室に来るときは、いつもCと一緒にいる。Bが悩みを話し、Cがそれに答えている様子。
- ・Cが保健室に来るときは、いつも誰かについてきて、ひとしきり話をすると教室に戻っていくという印象。
- ・Cによれば、バレーボール部の1年生でスマホを持っていないのはBだけであり、部活の連絡がBにだけ回っていないことがあるらしい。そのときは、BがCに聞いてくるので、Cが教えてあげるのだという。
- ・CとDは、保健委員で一緒に仕事をしており、よく話をしている印象がある。二人の話では、Aが部活の連絡をするときは、LINEを使い、スマホを持っていないBへの連絡は「仲のいい子から伝えて」と、他の部員に任せているそうである。
- ・Bが保健室に来たとき、「私たち5人は仲良しだったけど、今はちゃんと話せるのはCさんぐらい」だと話していた。
- ・Dによれば、Eもまた、自分たちの悪口を言っているBに対して苛立ちを感じており、なるべくBから離れてAと一緒にいるようにしている。

〈関係図〉 ○：関係生徒

□：関係教員



判断の3観点		個人判断
①	被害感	
②	行為	
③	客観性	
A～Gの判断		↓

共通情報：事案の発覚

6月の初旬、中学1年生の担任②のもとに、ある保護者から電話相談があった。それは、自分のクラスの女子生徒Bの母親であり、以下のような訴えであった。

「うちの娘が、Aさんをはじめ何人かの子から、バレー部の友達グループのSNS上で、悪口を言われています。廊下ですれ違うときに笑ってきたり、他の友達といるときに、娘の方をにらんだり、コソコソ何かを言ったりしていることに耐えられないそうです。学校に行きたくないと言っています。これは、いじめではないですか。なんとか対応してもらえないでしょうか。」

この相談を受け、B及びAと関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。

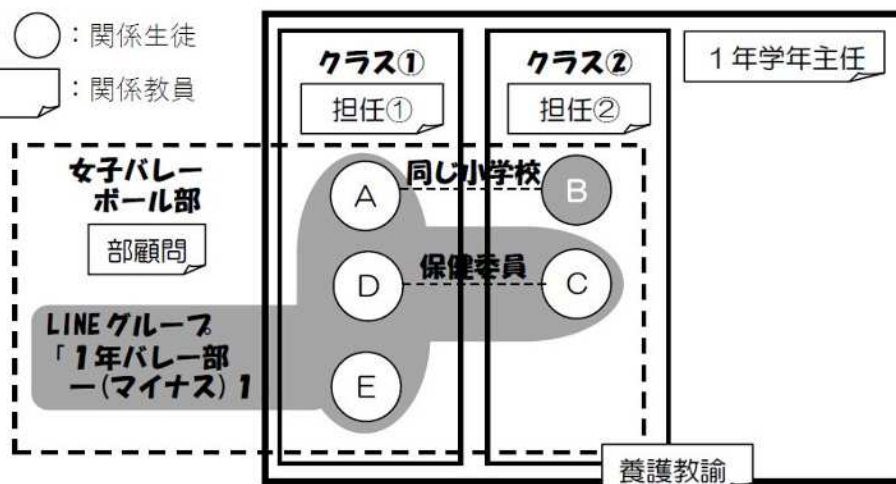
あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報5：バレーボール部顧問

- ・Aは勝ち気な性格で、練習中に強い口調で部員に声をかけることがある。
- ・AとBは、もともとパス練習をするペアであった。
- ・Aには、やる気と技術を見込んで、1年生のキャプテンを任せており、上手にまとめていると感じる。2、3年生の先輩からの信頼が厚く、部活が休みのときは先輩と遊ぶこともあるようだ。
- ・校外での練習や試合、急な変更連絡については、顧問から各学年のキャプテンに伝えて、学年内で共有するようにしている。
- ・先日、1年生のフロアに行ったとき、トイレの前でA、C、D、Eの4人が楽しそうに話をしていたのを見かけ、Bがいないことが気になった。
- ・Bが土曜日の練習試合に来なかったことがあった。Bに連絡が伝わっていなかったため、Aに状況を聞くと「しっかりとみんなに伝えました。Bには同じクラスのCさんが伝えることになっていると思います」と言っていたが、Cにその自覚はないようだった。
- ・他の1年部員から話を聞くと、Aが「試合に遅れたり、来なかったりしたら、当然レギュラーは無理ですね」と2、3年生の先輩に話していたと話した。また、BがAに「パスやろう！」と声をかけたタイミングで、Aは別の子に「パスやろう！」と声をかけ、Bが一人でパス練習をすることになるということがあったそうだ。

〈関係図〉○：関係生徒

□：関係教員



判断の3観点		個人判断
①	被害感	
②	行為	
③	客観性	
A～Gの判断		↓

共通情報：事案の発覚

6月の初旬、中学1年生の担任②のもとに、ある保護者から電話相談があった。それは、自分のクラスの女子生徒Bの母親であり、以下のような訴えであった。

「うちの娘が、Aさんをはじめ何人かの子から、バレー部の友達グループのSNS上で、悪口を言われています。廊下ですれ違うときに笑ってきたり、他の友達といるときに、娘の方をにらんだり、コソコソ何かを言ったりしていることに耐えられないそうです。学校に行きたくないと言っています。これは、いじめではないですか。なんとか対応してもらえないでしょうか。」

この相談を受け、B及びAと関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。

あなたのもっている情報は、以下の内容である。

〈関係図〉 ○：関係生徒

□：関係教員

